

【新しい年をどう迎えるか…】

一年の計は元旦にあり…】

今日は終業式、二学期が終わります。皆さんにとつて、この二学期はどんな時間だったでしょうか。新型コロナウイルス感染症が五類に移行したこともあり、体育祭もまほろば祭や合唱コンクールも、全校が一堂に会して実施することかできませんでした。特に三年生の頑張りは素晴らしいものがあり、一・二年生のよき手本となりました。『**いわそ南中の最高学年**』そんな発表を見事に示してくれました。よき伝統がまた一つ築けたのではないのでしょうか。そんな三年生は今、最大の試練に向かっています。一日一日、一時間一時間、ここまで来ると本当に時間の大切さを実感していることでしょうか。先日、職員室に「あと〇〇点アップしたいのですが、どうしたらいいですか?」そんな質問に来てくれた仲間がいました。ここまで来ると、なかなか思うような成果が出ないことで焦りのような気持ちや芽生えてしまいがち。でも、努力は決して裏切らないのだから、今は自分の力を信じて、最後の最後まで頑張り抜くことが大切です。これからラストスパートに入ります。どうか三年生の皆さん、頑張ってください。ここへ

来てこの冬一番の寒気が襲来、気温の低下や空気の乾燥のためか、インフルエンザや溶連菌などの感染症が増えてしまいました。今年はずいぶん暖かい日が続いていたので、本来の冬の気温であつても体が十分に慣れていないことで体調を崩しやすくなっています。今日は全員が揃って終業式を迎えたかったのですが、とても残念です。新学期のスタート、三学期の始業式では、全員が元気で会いましょう。

さて、間もなく新年、令和六年を迎えます。南部中のみなさんにとつて、素晴らしい年になってほしい。そのためにはぜひ、一年の確固たる目標を立てましょう。『**一年の計は元旦にあり**』一度は聞いたことがあるのではないのでしょうか。『**物事は初めが肝心、しつかりとした計画のもとに着実に進め**』、そんな昔からの教えです。お正月、お年玉のことばかりを考えている人はいないと思いますが、お雑煮やお節料理、テレビ等の視聴だけでなく、ぜひ**自分自身の今年の目標を立てて**みてください。ただ漠然と頑張ろうとすることよりも、達成可能な、**具体的な目標を持つこと**で、**より効果的になる**と言われるます。年頭に当たり、自分自身が目指すものを何か一つでいいから決められるといいですね。

人は一生の中で何度か大きな節目となるようなことに出遭います。時期や回数は一それぞれ違いますが、中学生のみなさんにとつては、まず進路開拓がそれにあたるのではないかと

思います。仲間たちと一緒に励まし合ったり、支え合いながら、大きな壁を乗り越えていきましょう。一・二年生も、しつかりとした目標を立ててみてくださいね。

【今学期最後の、そして

新年最初のお年玉チャレンジ…】

それでは、今年最後のチャレンジを出題します。ぜひ挑戦してみてください。

**問 あなたの今年の目標を教えてください。自分の思いをレポートにまとめ、提出してみましょう。**

誰にでも取り組める課題だと思います。具体的に何を指すのか、どうしてそう考えたか、達成のためにどんな計画を立てたのか、A四一枚程度にまとめ、始業式の日提出してください。言葉に表すことで、自分自身を鼓舞することもできると思います。自己の信念に向かつてチャレンジし、お年玉をゲットしてみませんか。大切なのは、他人から言われてつくる目標ではなくて、自分自身が考えた目標であるということです。自分自身の決意を言葉にして表してみてください。

**新しい年が南部中のみなさんにとつて素晴らしい年でありまうように。そして、事故や怪我、病気をすることなく、全員が元気で始業式を迎えられますように。**

**どうかよいお年をお迎えください…**